

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
平成 29 年度第 11 回（1 月）理事会議事録

- ◇ 日 時： 平成 30 年 1 月 11 日（木）午後 19 時 00 分～20 時 45 分
- ◇ 会 場： 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 竹浦、高田、井戸田、杉山、田畑、酒井、増田、山西、清水、山田、梶、上田、井口、安保、岡本、谷川、山本、荒木監事、柴監事
- ◇ 欠席者： 久保田
- ◇ 議 長： 竹浦

【 討議内容 】

I. 行動報告（12 月分）

- 12 月 2 日 一般検査部門&病理細胞検査部門セミナー
岡本、山本
- 12 月 3 日 救急検査技師認定試験
増田、久保田
- 12 月 4 日 大放技・大臨技合同フォーラム打ち合わせ
増田、清水、岡本、山本
- 12 月 6 日 大阪府衛生検査所精度管理立入検査
梶
- 12 月 6 日 学術部会
高田、井戸田、増田、安保、山本梶
- 12 月 8 日 医療関連サービスマーク制度調査指導
田畑
- 12 月 8 日 第 2 回大臨技医学検査学会 第 10 回実行委員会
高田、増田、梶
- 12 月 8 日 医療関連サービス実地調査
荒木監事
- 12 月 8 日 日臨技 医療現場における職能向上のための臨床検査技師育成講習会
谷川
- 12 月 9 日 日臨技 医療現場における職能向上のための臨床検査技師育成講習会
谷川
- 12 月 9 日 遺伝子検査研修会
井戸田、岡本、山本
- 12 月 10 日 日臨技 医療現場における職能向上のための臨床検査技師育成講習会
谷川
- 12 月 11 日 大阪府地域医療推進協議会
竹浦、高田、井戸田、杉山
- 12 月 14 日 理事会
竹浦、高田、井戸田、杉山、田畑、酒井、清水、山西、上田、梶、増田、久保田、山田

谷川、岡本、安保、山本、荒木監事

- 12月16日 情報組織部会
高田、井戸田、杉山、山西、上田、梶
- 12月16日 平成29年度9月中間決算報告書等確認作業
杉山、久保田
- 12月18日 日臨技第2回品質・精度保証検証WG
竹浦
- 12月19日 渉外部会
井戸田、清水、岡本、山本
- 12月21日 地区事業部会
高田、田畑、井口、
- 12月22日 総務・会計部会
竹浦、井戸田、杉山、酒井、山田、久保田
- 12月22日 医療関連サービスマーク制度調査指導
田畑
- 12月27日 常務理事会
竹浦、高田、井戸田、杉山、田畑、酒井、増田

II. 経過報告

1. 日臨技

特になし

2. 事務局

〈総務部〉12月22日（水）に部会を開催した。

- ・新年互礼会の開催準備について検討した。
- ・大臨技登録学生の案内について検討した
- ・大臨技ニュース12月号を発行した。
- ・大臨技ホームページを随時更新した。

〈会計部〉12月22日（水）に部会を開催した。

- ・11月度収支決算書を作成した。
- ・事務員12月給与を送金した。
- ・平成29年度9月中間決算報告書等の確認作業を行った。

〈渉外部〉12月19日（火）に部会を開催した。

下記について、報告ならびに検討を行った。

- ・HIV予防啓発講演会（11/18）の開催報告について
- ・合同フォーラムの進捗状況について
- ・手話講演会の進捗状況について
- ・冬季献血推進活動の進捗状況について
- ・がん検診フォーラムの進捗状況について
- ・来年度予算について

3. 事業局

〈情報組織部〉12月16日（金）に部会を開催した。

- ・大臨技新組織体制について再度説明した。
- ・新しい部会でも「新人の集い」は開催予定であるので、再現ビデオの企画について討議した。

〈地区事業部〉12月21日（木）に部会を開催した。

- ・施設連絡者会について(標準化サーベイ報告会・技師長会合同)

日時：平成30年3月10日土曜日 場所：大阪市立住まい情報センター 3階ホール
大臨技ニュース2月号、3月号に掲載予定

- ・マタニティーカーニバル2018について

日時：5月26日(土)、5月27日(日) 場所：ATCで行う予定

〈学術部〉12月6日（木）に部会を開催した。

- ・平成30年度の大臨技の組織編成についての連絡
- ・第67回日臨技医学検査学会の座長推薦についての連絡
- ・第2回大臨技医学検査学会の協力についての連絡
- ・平成30年度の事業計画・予算書の提出についての連絡

III. 報告事項

1. 第2回大臨技医学検査学会について（増田常務理事）

学会抄録の印刷案が提示され誤字脱字については各理事で確認後、増田常務理事にメールで連絡する。

2. 新年互礼会について（酒井常務理事）

参加人数:139名

来賓29名・賛助会員73名（40社）・大臨技元役員9名・一般会員2名
大臨技役員、事務局、受付（委員）26名

祝電・メッセージ16通

来賓13通・地域医療推進協議会3通

今後の課題として検査技師をもっと参加させる、広報をしっかりする、連盟なども考慮することなどがあげられた。

3. 中間決算報告について（杉山副会長）

各部門の平成29年度9月中間決算報告書について確認し指摘事項を報告した。交通費・会議費合計額不一致が4件みられた。その他指摘事項について該当部門に改善を依頼している。

4. 余剰金の使途について（杉山副会長）

余剰金解消のための備品購入について大塚商会に発注する。見積額は1,220,400円（税込）となった。今月中に納品の予定。

5. ニュース・ホームページ掲載（井戸田副会長）

「The Echo Live2018」のHP掲載（メール審議）について報告があった。

6. 秋の叙勲・褒章候補者（衛生分野）の推薦について（井戸田副会長）

前回の推薦で保留となった朝山氏を叙勲I類で再度推薦する。

12/25メールにて申請済み。

7. その他

- ・大放技・大臨技合同フォーラム（1月27日開催）の参加についてメールで確認する。
- ・日臨技幹事会への要望があれば竹浦会長に報告する。

*日臨技HPが見にくい

*生涯教育制度の入力手順を簡潔にしてもらいたい

- ・ 学術部、免疫化学検査部門の事業費が不足するため各 10 万円補填した。年度末に学術部全体で調整する。

IV. 議 題

1. 大臨技登録学生について（酒井常務理事）
登録学生カードの図案が提示された。選定についてはメール投票を行う。3 月に各学校に配布する。
2. 団体がん保険について（井戸田副会長）
アフラックの団体がん保険加入者数は現在 18 名で団体（集団）取扱要件である加入者数 20 名以上という基準を満たしておらず団体取扱特約の適応外となる。
3. 平成 30 年度事業計画（日臨技）（竹浦会長）
 - I 都道府県技師会の主催事業
 - i) 生涯教育推進研修会助成 ; 助成金を出来るだけ受けるように努力する。
 - ii) 都道府県主催「都道府県技師会ニューリーダー育成講習会」の開催支援 ; 安保、岡本、山本、久保田理事で担当する。
 - II 日臨技・都道府県技師会の共同事業
 - i) 全国「検査と健康展」開催経費
 - ii) 日臨技精度管理結果サポート事業助成 ; 山西理事担当
 - iii) 「地域ニューリーダー実践講習会」の開催 ; 山本理事担当
 - iv) 「職能向上のための臨床検査技師育成講習会」の開催 ; 谷川理事担当
 - v) 「初級・職能開発講習会」の開催依頼 ; 3 月開催予定、次年度は開催予定なし
 - vi) 総会委任状回収委託
 - III 支部学会担当都道府県技師会（支部学会関連の開催依頼）
 - i) 養成校学生フォーラム
 - ii) 中高生進路支援ガイダンス
4. その他
 - ・ e ラーニング「バリューレゾリューション」広報ビデオ配布について
入会者数増加のために e ラーニング広報ビデオの USB メモリー配布をした。
平成 29 年 11 月現在全国で 221 人が入会
 - ・ 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の受講率促進へのお願い
受講率は会員の半数程度で都道府県で格差がみられる
平成 31 年までは全国で開催予定、その後は東京・大阪の予定
大臨技終了率 50.0% (H29 年 11 月 3238 人中 1619 人)
 - ・ 郵貯銀行の 2 口座を 1 口座に纏める。りそな銀行の定期預金 1,000 万円を解約して三菱東京 UFJ に定期預金として預け入れる。この定期預金は公益目的の保有財産になるので理事会の承認が必要になるが全会一致で承認された。

以上

理事会議事録確認 (署名・捺印)

梶 勝史 	山西八郎 	上田一仁 
山本 裕久 	井口 健 	増田 詩織 
清水 隆之 	柴 芳浩 	荒木 年夫 
山田 真規子 	岡本 秀雄 	谷川 崇 
酒井 正容 	田畑 泰弘 	大塚 芽里  
高田 厚照 	杉山 昌晃 	安保 浩二 